

令和	6	年度	年間授業計画	教科	地理歴史科	科目	世界史演習β
教科：	地理歴史科		科目：	世界史演習β		単位数：	2 単位
対象学年組： 第 3 学年							
教科担当者：		3 B組	中村大輔	3 D組	中村大輔		
使用教科書：		山川出版社『詳説 世界史』					

教科	地理歴史科	の目標：
【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	

科目	世界史演習β	の目標：
【知識及び技能】	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	【思考力、判断力、表現力等】
		世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的・多角的に考察し、構想できる。
		【学びに向かう力、人間性等】
		世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単 元 1 第一次世界大戦と世界の変容	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	戦時外交および総力戦の特徴を理解する。	第一次世界大戦とロシア革命	第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	14
	歴史をはじめの世界大戦が勃発した原因を多面的・多角的に考察し表現する。	資料集・プリント	第一次世界大戦とロシア革命が世界にもたらした変容を多面的・多角的に考察し表現している。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	第一次世界大戦がもたらした影響を追求する。	適宜	第一次世界大戦とロシア革命について、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。				
	単 元 2 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	ヨーロッパにおける第二次世界大戦の展開を理解する。	第二次世界大戦	第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	15
	独ソ戦および太平洋戦争の開戦が第二次世界大戦にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現する。	資料集・プリント	第二次世界大戦の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	第一次世界大戦と比較したうえで、第二次世界大戦の特徴を追求する。	適宜	第二次世界大戦について、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。				
	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説			○	○	○	1
	単 元 3 冷戦と第三世界の台頭	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	米ソそれぞれの同盟網の広がりや核開発競争の経緯を理解する。	冷戦の展開	冷戦がどのように進展したのかを、各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	18
	冷戦の進展がアメリカ社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	資料集・プリント	戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	アメリカ合衆国とソ連のそれぞれの変容を追求する。	適宜	第二次世界大戦後の国際秩序について、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。				
	単 元 4 冷戦の終結と今日の世界	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	1960～1980年代の世界の変容の経緯を理解する。	冷戦の終結	冷戦がどのような過程をたどって終結したのかを理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	19
	経済成長ともなう先進諸国の政策・社会の変化を多面的・多角的に考察し表現する。	資料集・プリント	オイル＝ショックが世界の社会と経済に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	オイル＝ショックが各国の社会と経済に与えた影響を追求する。	適宜	オイル＝ショックとその影響について、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。				
	定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説			○	○	○	1

令和 6 年度 年間授業計画 教科 地理歴史科 科目 世界史演習β
教科: 地理歴史科 科目: 世界史演習β 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者：	3 B組	中村大輔	3 D組	中村大輔									
使用教科書：	山川出版社『詳説 世界史』												

教科 地理歴史科 の目標:

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 世界史演習β の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的・多角的に考察し、構想できる。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
2 学 期	単 元 5	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 6	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説			○	○	○	1
	単 元 7	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説			○	○	○	1

令和 6 年度 年間授業計画 教科 地理歴史科 科目 世界史演習β

教科: 地理歴史科

科目: 世界史演習β

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者：	3 B組	中村大輔	3 D組	中村大輔									
使用教科書：	山川出版社『詳説 世界史』												

教科 地理歴史科 の目標:

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 世界史演習β の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的・多角的に考察し、構想できる。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
3 学 期	単 元 9	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説						